



## 第56回中村読書行事 ビブリオバトル決勝を開催

先週に続き、第56回中村図書行事「ビブリオバトル」の決勝戦が行われました。

予選で選ばれた本の中から、クラスの中の「チャンプ本」(一番読みたくなった本)が決定しました。

以下が、各クラスの「チャンプ本」です

クラス	タイトル	著者
101	そして誰もいなくなった	アガサ・クリスティ
102	パラレルワールド・ラブストーリー	東野圭吾
103	流浪の月	凧良ゆう
104	マカンマラン	古内一絵
105	豆の上で眠る	湊かなえ
106	小説版 あの人が消えた	古川春秋他1名
107	ケーキの切れない非行少年たち	宮口幸治
108	夏の庭	湯本香樹実
109	アリアドネの声	井上真偽
201	マリアビートル	伊坂幸太郎
202	ミステリと言う勿れ	豊田美加他2名
203	さよなら、灰色の世界	丸井とまと
204	もものかんづめ	さくらももこ
205	三日間の幸福	三秋縋
206	さようなら、ギャングたち	高橋源一郎
207	犬を盗む	佐藤青南
208	ティンカーベル殺し	小林泰三



ビブリオバトルの公式キャッチコピー「**人を通して本を知る。本を通して人を知る。**」のとおり、日頃あまり話したことのない人の意外な一面を知ったり、自分とは違った考え方や価値観に触れたりして、面白そうだと思う本と出会う機会となったのではないのでしょうか。



いろいろな本があることを知ったら、次はその本を手にとって開いてみてください。



質問もたくさん  
できました。

運営の中心となった図書委員のみなさんのおかげで行事を終えることができました。  
お疲れさまでした！